L455F-0007593～0008312、0008314～0008352/L465F-0002060～0002364

2011年7月以降

ドアポケットに入れてお使いください

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、運転者ならびに同乗者の方に
LUCRA を楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。
初めて LUCRA に触れられるときにぜひご一読ください。

クイック ユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。必ず取扱説明書をご一読ください。

各種装備

フロントワイパー＆ウォッシャースイッチ

エンジンスイッチが「ON」のとき使用できます。

MIST	レバーを上に押し上げている間、作動
OFF	停止
INT	間欠で作動
LO	低速で連続作動
HI	高速で連続作動
PULL	レバーを手前に引いている間、ウォッシャー液を噴射し、ワイパーが作動

リヤワイパー＆ウォッシャースイッチ

エンジンスイッチが「ON」のとき使用できます。

（上側）	ワイパーが作動中にウォッシャー液を噴射し、手を離すと「ON」に戻る
ON	連続で作動
OFF	停止
（下側）	ウォッシャー液が噴射し、手を離すと「OFF」に戻る

※フロントワイパーが作動中、または作動後約10秒以内に、セレクトレバーをＲにすると、リヤワイパーが数回作動します。

駐車ブレーキ

●かけるとき
右足でブレーキペダルを踏みながら、左足で駐車ブレーキペダルを確実に踏み込みます。

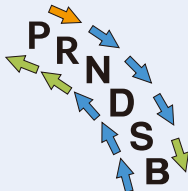
●解除するとき
右足でブレーキペダルを踏みながら、左足で駐車ブレーキペダルを「カチッ」と音がするまで踏み込みます。ゆっくり左足を離し、解除します。

イルミネーションスイッチ

スイッチを押すことによって、イルミネーションの点灯、消灯の切り替えができます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

セレクトレバーの操作

セレクトレバー部には、レバーを動かすときに使用するセレクトレバーボタンが装着されています。

セレクトレバーボタン

➡（橙）ブレーキペダルを踏みながらセレクトレバーボタンを押して動かします。

➡（緑）セレクトレバーボタンを押して動かします。

➡（青）そのまま動かします。

※ **S**…上り坂や下り坂を走行するときの位置［前進］（エンジンブレーキが必要なときの位置）

※ **B**…急な上り坂や下り坂を走行するときの位置［前進］（強いエンジンブレーキが必要なときの位置）

ライティングスイッチ

OFF 消灯

● 車幅灯、尾灯、番号灯が点灯

上記●に加えてヘッドランプが点灯

- **ヘッドランプの上下を切り替える**
  レバーを前に押すと上向き、元に戻すと下向きになります。
- **パッシング**
  レバーを手前に引くと、ヘッドランプは上向きになります。

車から離れるときは、バッテリー上がりをふせぐため、必ずライティングスイッチを「OFF」にしてください。

フォグランプスイッチ

ライティングスイッチが ● または のときに使えます。

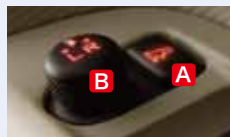
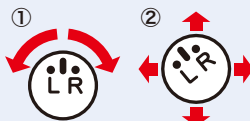
フロントフォグランプが点灯

OFF 消灯

光軸調整ダイヤル

乗員数や積載量等によってヘッドランプが上向きを照らすことがあります。このようなとき、このダイヤルを調整し照らす向きを下げることができます。（数字が大きいほど下向き。通常はダイヤル「0」の位置で使用）

電動格納式ドアミラー

●ミラー格納 A
ミラー格納スイッチを押すと、ミラーを格納することができます。もう一度押すと元に戻ります。

●角度調整 B
①ノブを調整する側（L または R）にまわします。
②ノブを上下左右に動かして、ミラーの角度を調整します。

①
②
※イラストはL側（助手席側）を調整する場合

パワーウインドゥ

●運転席ウインドゥスイッチ A
開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。「カチッ」と音がするまで押し下げる、または引き上げると自動的に全開、全閉します。
途中で止めるときは、軽く逆方向にスイッチを操作します。

●助手席／リヤウインドゥスイッチ B
開けるときは押し、閉めるときは引き上げます。

●ロックスイッチ C
スイッチの右側（マークの付いている方）を押すと運転席以外のウインドゥは操作できなくなります。
スイッチの左側（マークのない方）を押すと解除されます。

フューエルリッドオープナーレバー

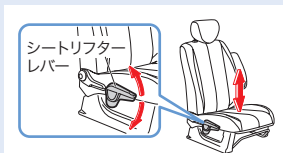
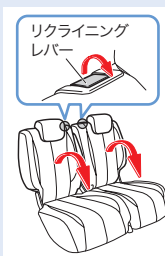
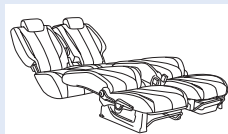
燃料の補給
①エンジンは必ず止めてください。
②フューエルリッドオープナーレバーを引き、フューエルリッドを開けます。
③フューエルキャップを左に回して開けます。
④燃料補給後は、フューエルキャップを「カチッ」という音がするまで、右に回して閉めます。
⑤フューエルリッドを、ロックするまで手で押しつけて閉めます。

使用燃料：無鉛レギュラーガソリン

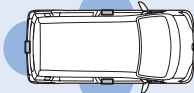
シートの調整・機能

●シートスライド調整
シート下のスライドレバーを引き上げながら、前後にシートをスライドします。

●リクライニング調整
リクライニングレバーを引き上げながら背当ての角度を調整します。

●運転席シートリフター
シートリフターレバーを引き上げるごとにシート全体が上昇し、押し下げるごとにシート全体が下降します。

●背当ての前倒し
リヤシートを操作することで、カーゴルームを広くすることができます。
①かみ込み防止のため、格納ホルダーにシートベルトをかけます。
②リクライニングレバーを引き上げながら背当てを前に倒します。

●ソフトフラットシート
①リヤシートのヘッドレストを一番下の位置にします。
②リヤシートを後方いっぱいまでスライドさせます。
③リヤシートの背当てを倒します。
④フロントシートのヘッドレストを外します。
⑤フロントシートを前方いっぱいまでスライドさせます。
⑥フロントシートの背当てをリヤシートのクッションと同じ高さになるまで倒します。

元に戻すときは、逆の手順で操作してください。

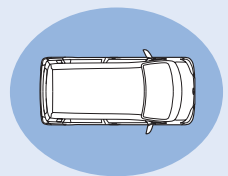
ドアの施錠・解錠

●キーレスアクセス
アクセスキーを所持して作動範囲内に入り、フロントドアハンドル、およびリヤゲートハンドル下側のスイッチを押すごとに、すべてのドアの施錠・解錠が繰り返されます。

●--- 作動範囲
各フロントドアハンドルおよびリヤゲートハンドルから周囲約80cm以内

アクセスキー

フロントドア

リヤゲート

●電波式リモコンドアロック
ドアが施錠された状態で、"UNLOCK"ボタン を押すと、インジケーターが1回点滅し、すべてのドアは解錠されます。
"LOCK" ボタン を押すとインジケーターが1回点滅し、すべてのドアは施錠されます。

●--- 作動範囲
車両中心から周囲約3m以内

リモコンキー

アクセスキー

・心臓ペースメーカーなど医療用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。詳しくは、取扱説明書をご覧ください。
・強い電波ノイズがあるときや、アクセスキーの電池残量が少なくなったときは、アクセスキーで操作できないことがあります。

エアコンの操作

室内の冷暖房、除湿、曇り取りなどができます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

マニュアルエアコン

●**吹き出し口切り替えダイヤル**
イラストの方向へ風が出ます。
- 上半身
- 上半身と足元
- 足元
- 足元と窓ガラスの曇り
- 窓ガラスの曇り

USE WITH の位置のときは外気導入をお勧めしますというマークです。

●**A/C スイッチ**
冷房、除湿機能を作動、停止します。

●**リヤウインドゥデフォッガースイッチ**
リヤウインドゥガラスの曇りを取るときに使用します。

●**風量調整ダイヤル**
吹き出し口からの風の強さを切り替えます。

●**温度調整ダイヤル**
風の吹き出し温度を調整します。

●**内外気切り替えレバー**
内気循環、外気導入を切り替えます。
：内気循環　：外気導入

オートエアコン

表示部

●**MODE スイッチ**
吹き出し口を選択します。選択された吹き出し口が表示部に表示されます。

●**フロントデフロスタースイッチ**
ガラスの曇りを取ります。

●**A/C スイッチ**
冷房、除湿機能の作動、停止します。

●**内外気切り替えスイッチ**
内気循環、外気導入を切り替えます。内気循環のときに 、外気導入のときに が表示部に表示されます。通常は外気導入でお使いください。

●**リヤウインドゥデフォッガースイッチ**
リヤウインドゥガラスの曇りを取るときに使用します。

●**温度調整ダイヤル**
室内の温度を調整します。
設定温度が表示部に表示されます。

●**AUTO スイッチ**
スイッチを押すと、吹き出し口、風量、および内外気の切り替えが自動的に調整されます。

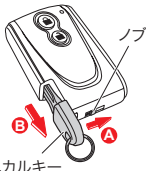
●**OFF スイッチ**
空調機能を停止します。

●**風量調整（ファン）スイッチ**
吹き出し口からの風の強さを調整します。
風量が表示部に表示されます。

キーレスアクセス＆スタートでのエンジンの始動 ✿

キーの差し込み操作なしでエンジンの始動、停止ができます。
①アクセスキーを携帯し、運転席に座ります。
②駐車ブレーキをかけ、セレクトレバーが P レンジにあることを確認します。
③ブレーキペダルをしっかり踏みます。
④ブレーキペダルを踏んだままエンジンスイッチを押して、START の位置まで回します。

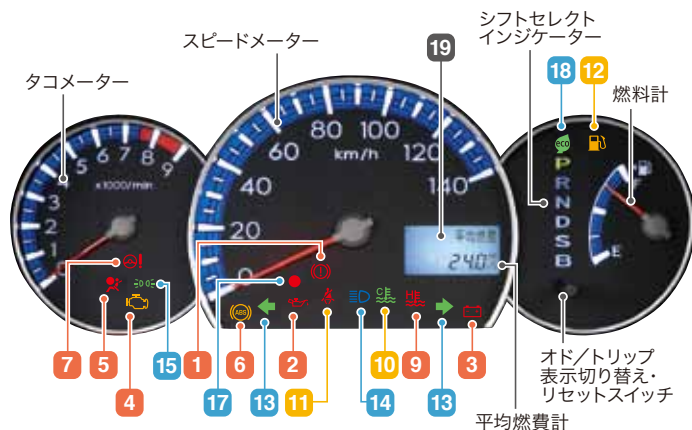
アクセスキー
電池の消耗などにより、アクセスキーでエンジンが始動できない場合、アクセスキーに内蔵されているメカニカルキーを使用してください。

※アクセスキーのノブを矢印の方向Ⓐにスライドさせたまま、アクセスキーから、メカニカルキーを引き抜きますⒷ。

ノブ
メカニカルキー

①アクセスキー裏面のスバルマーク付近をエンジンスイッチに接触させます。
②メカニカルキーをエンジンスイッチのキー挿入口に挿入します。
③エンジンスイッチを押します。
④エンジンスイッチを押したまま回します。

LOCK	メインキー、メカニカルキーを抜き差しする位置です。ハンドルがロックされ、キーレスアクセスの通信を開始します。
ACC	エンジンを止めたまま、オーディオが聞ける位置です。キーレスアクセスの通信は解除されます。
ON	エンジン回転中の位置です。キーレスアクセスの通信は解除されます。
START	エンジンを始動するときの位置です。手を離すと自動的に“ON”の位置に戻ります。

表示灯・警告灯

〈タイプA〉

1 ブレーキ警告灯

駐車ブレーキがかかっているとき点灯。ブレーキ液量が不足しているとき点灯。EBD 制御異常時に点灯。

2 オイルプレッシャー警告灯

エンジンオイルの圧力に異常があるとき点灯。

5 SRSエアバッグ警告灯

エアバッグシステムに異常があるとき点灯。

6 ABS警告灯

アンチロックブレーキシステム（ABS）異常時に点灯。

9 水温警告灯

エンジン冷却水温が異常に高くなると点滅し、その後、さらに水温が高くなると点灯。

10 水温表示灯

エンジンスイッチが ON の位置で、エンジン冷却水温が低いときに点灯。

13 方向指示器表示灯

エンジンスイッチが ON のとき、方向指示灯を点滅させると同時に点滅。非常点滅灯を点滅させると同時に点滅。点滅間隔が異常に速いときは電球切れが考えられる。

14 ハイビーム／パッシング表示灯

ヘッドランプが上向きのとき点灯。
パッシング時も点灯。

17 セキュリティ表示灯

盗難防止機能がはたらいているとき点灯／点滅。
詳しくは取扱説明書を参照。

18 Info-ECO（インフォ・エコ）ランプ

二酸化炭素排出量の少ない環境にやさしい運転をしていると点灯。詳しくは取扱説明書を参照。

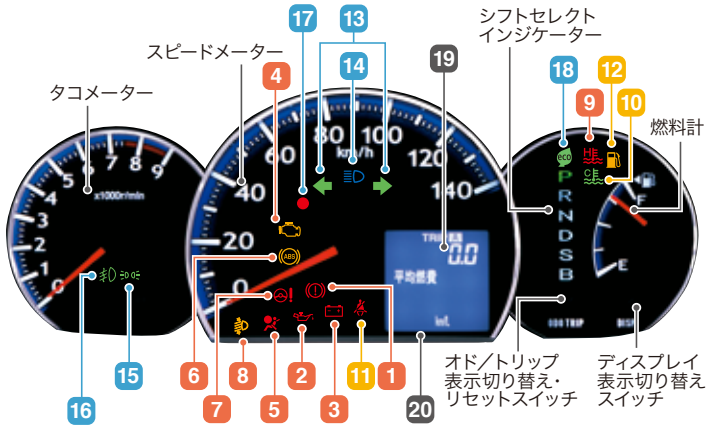
1～9 異常時に点灯／点滅します。取扱説明書を確認の上、お近くのスバル販売店へご相談ください。

10～12 取扱説明書記載の正しい対応方法に従ってください。

13～18 各装置の状態を示します。

エンジン始動直後は自己診断のため数秒間点灯するものがあります。

★グレードにより装備されていない機能もありますが、レイアウト上全ての表示灯・警告灯を記載しています。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

〈タイプB〉

3 チャージ警告灯

充電系統に異常があるとき点灯。

4 エンジン警告灯

エンジン電子制御システム異常時に点灯または点滅。

7 ステアリング制御警告灯

電動パワーステアリングシステムに異常があるとき点灯。

8 オートレベライザー警告灯

ロービームのオートレベリング機能に異常があると点灯。

11 シートベルト警告灯

運転席シートベルト未着用時に点滅。
そのまま約 20km/h 以上で走行するとブザーが鳴る。

12 燃料残量警告灯

燃料残量が 2WD 車は約 6 リットル、AWD 車は約 5.5 リットル 以下になると点灯。

15 ライティングスイッチ表示灯

車幅灯が点灯しているときに点灯。

16 フォグランプ表示灯

フォグランプが点灯しているとき点灯。

19 オドメーター/トリップメーター

オド/トリップ表示切り替え・リセットスイッチを押すごとに表示を切り替えることができます。

*1 タイプ A メーターのみ
*2 ECO ON/OFF を表示中にスイッチを 1 秒以上押すと ON/OFF 切替できます。
*3 車幅灯が点灯しているときに表示されます。詳しくは取扱説明書参照。

リセットするトリップメーターを表示させ、スイッチを押し続けると、表示"0.0"になります。

20 マルチインフォメーションディスプレイ

タイプ B メーターにはマルチインフォメーションディスプレイがついています。ディスプレイ表示切り替えスイッチを押すごとに表示を切り替えることができます。

平均燃費 → 瞬間燃費 → 航続可能距離 → 外気温

平均燃費は給油後、2km/h 以上の速度になると自動でリセットされます。自動でリセットされない場合は、平均燃費表示中にディスプレイ表示切り替えスイッチを押し続けるとリセットされます。

L455F-0007593～0008312、0008314～0008352/L465F-0002060～0002364

日常点検／Q&A

★点検箇所は搭載エンジンによって異なります。詳しくはメンテナンスノート、取扱説明書をご覧ください。

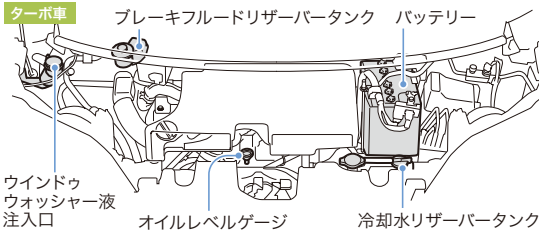
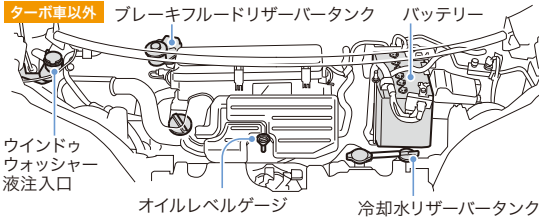
日常点検とは、日頃ドライバー自身の責任で行うように法律で義務づけられた点検です。
安全に走行するために大切な項目ばかりですので、日常点検を実施するように心掛けてください。

点検方法についてはメンテナンスノート 3章をお読みください。

■エンジンルーム内

●下記の項目の内容量を点検してください。

ターボ車以外

ターボ車

■車のまわり

●タイヤの空気圧／き裂、損傷、異常摩耗がないか／溝の深さを点検します。

4輪とも必ず、指定サイズ、同一サイズ、同一メーカー、同一銘柄および同一トレッドパターン（溝模様）のタイヤを装着してください。4輪とも同じタイヤを使用しないと、駆動システムを損傷したり、最悪の場合火災に至る可能性があります。

●各ランプ、方向指示器を作動させ、状態を点検します。レンズの汚れ、損傷も点検します。

■運転席に座って

●エンジンのかかり具合、異音の有無を点検します。
●ブレーキペダルの踏みしろを点検します。
●ウインドゥウォッシャーの噴射状態を点検します。
●ワイパーの払拭状態の点検をします。

■走行して

●ブレーキのきき具合を点検します。
●エンジンの低速および加速状態を点検します。
●運行において異常が認められた箇所を点検します。

困った時のQ&A

Q リモコンキー、アクセスキーでドアが開かない

A 電波ノイズの影響が考えられる場合（例：TV 塔や発電所、放送局、無線機器使用場所など）、作動距離が変わることがあります。車の周囲約 1m 以内で何度か操作しても開かない場合は、リモコンキー、アクセスキーの電池の消耗あるいは故障が考えられます。スバル販売店にご相談ください。

Q リモコンキー、アクセスキーでドアを解錠しても自動で施錠してしまう

A リモコンキー、アクセスキーで解錠してから、ドア・リヤゲートを開けないまま約30秒経つと自動で施錠します。

Q キーまたはエンジンスイッチが”LOCK”から”ACC”の位置に回らない

A ハンドルがロック（ステアリングロック）されています。解除するには、

キーレスアクセス&スタート装着車以外：
ハンドルを左右に動かしながらキーを回してください。

キーレスアクセス&スタート装着車：
ハンドルを左右に動かしながらエンジンスイッチを押し込んで回してください。

※“ON”にするときは、ブレーキペダルを必ず踏んでください。

●お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUお客様センター
SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。
（1）ご意見／ご感想／ご案内（カタログ、販売店、転居お手続 他）
（2）お問合わせ／ご相談

SUBARUコール0120-052215
受付時間 【平日】 9:00～17:00
【土日祝】 9:00～12:00、13:00～17:00
※平日の12:00～13:00および土日祝は（1）のインフォメーションサービスのみとなります。

富士重工業株式会社
スバルカスタマーセンターお客様相談部
〒160-8316 新宿区西新宿1-7-2（スバルビル）

お問い合わせ先スバル販売店

●スバル最新情報をインターネットで。 **www.subaru.jp**

富士重工業株式会社
スバルカスタマーセンター
〒160-8316 東京都新宿区西新宿1-7-2 スバルビル

発行 2011年8 月 Printed in Japan KB
Publication No. F5670JJ-A